n(窓口、席数): δ (平均利用時間): α (1分あたりの来場者数): σ (平均利用時間の標準偏差):

計算する

プログラミング内容

解説

double:浮動小数点数型 結果出力のための "ans"と"time"を"0.0"で宣 言 ・

次へ

前へ

入力 したパラメータによる 結果			
試行回数	平均待ち時間	試行回数	平均待ち時間
5000		30000	
10000		35000	
15000		40000	
20000		45000	
25000		50000	

